

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
5 0	福島県立磐城高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

磐城高校では、次のような生徒を求めています。

- ① 自ら社会や自然の中に課題を見出し、その解決に向けて他者と協働しながら探究を進め、将来は様々な分野のリーダーとして社会に貢献したいという強い意志と高い志を持つ生徒
- ② 確かな基礎学力を有し、幅広い分野に興味・関心を持ち、自身の目標達成に向けて貪欲に努力する生徒
- ③ 本校の伝統である「文武両道」のもと心身を鍛錬し、学業とその他の活動をもって自己実現を目指すとともに本校の活性化に寄与できる生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
普通科	5% 程度	本校の伝統である「文武両道」のもと心身を鍛錬し、学業とその他の活動をもって自己実現を目指すとともに本校の活性化に寄与できる生徒とする。 具体的には、次の 4 点をすべて満足できる生徒を求めている。 ① 中学校における学業成績が優秀である。 ② 中学校在籍時にスポーツ・文化活動において優れた実績又は高い能力を有し、本校に設置されている部の活動をさらに活性化させることができる。 ③ 本校在学中は学業に精励するとともに、スポーツ・文化活動を 3 年間継続して自らの能力を伸張し、学校内外で模範的存在となることができる。（ただし、募集する部活動は、野球（男）、ラグビー（男）、陸上競技（男女）、テニス（男女）、吹奏楽（男女）とする。） ④ 様々な分野のリーダーとして社会に貢献したいという強い意志を持っている。				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	本校への志願動機及び将来の抱負、高校生活で特に学び実践したいこと、中学校在籍時の実績の具体的内容などについて、本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は部活動や地域クラブ活動等の実績などを総合的に評価、点数化し、35 点満点として、合計 170 点満点とする。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については点数化し、30 点満点とする。	実技試験を実施する。 実技では、志願する部活動の技能をみる。 実技については点数化し、100 点満点とする。	全体の満点は 550 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(280)	5教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とする。 「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績は点数化しないが内容を精査する。	実施しない。	学力検査の成績を 5 倍する。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。 「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績は点数化しないが内容を精査する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、社会、数学、理科、外国語（英語））を含む。 面接については、点数化し、100 点満点とする。	小論文を実施する。 課題文を読み、自分の考えを論じる小論文とする。 小論文については、点数化し、100 点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
5 1	福島県立磐城桜が丘高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

磐城桜が丘高校では、次のような生徒を求めています。

- ① 中学校時までの学習に秀でるとともに、本校入学後の様々な分野でリーダーとして活動しようとする意欲と、大学進学への強い意志を有する生徒
- ② 「調和・勤労・気節」の校訓のもと、学習への真摯な取組と他者との協働を通して、自己の個性と能力を伸長させながら、社会的な課題の解決に貢献しようとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
普通科	1 0 % 程 度	本校は、校訓である「調和」「勤労」「気節」の下、自らの目標をしっかりと持ち、行動し、継続した努力を通して、人格や生き方、人生が定まるよう生徒に指導をしています。また、地域の期待と信頼に応えるよう、地域や福島県、日本の社会を支えるリーダーの育成を目指しています。 これらを踏まえ、以下の①と②のいずれにも該当する生徒を求めます。 ① 中学校時に、様々な分野においてリーダーとして活動し、学業にも秀でた者 生徒会会長、生徒会副会長、学級委員長、各部活動の部長、各部活動や地域クラブ活動等において優れた実績を持つ者 等 ② 本校入学後においても、様々な分野においてリーダーとして活動するとともに、大学進学への強い意志を持つ者				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特色面接	特色検査	選抜資料の満点	備考
5教科とする。 満点を250点とする。	本校を志願する動機や理由、高校入学後に特に力を入れて取り組みたいこと等について、具体的に記入する。 また、リーダーとして活動した中学校時の実績等についても記入する。	「各教科の学習の記録」は、国語、数学、英語、理科、社会の全学年評定の合計75点に、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の全学年評定を2倍した合計を加え、満点を195点とする。 また、「特別活動の記録」及び「長所・特技等の記録」は35点満点として、合計230点満点とする。 なお、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接については点数化し、60点満点とする。	実施しない。	全体の満点を540点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(240)	5教科とする。 満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は、満点を195点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは点数化しないが精査する。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」については、満点を135点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは点数化しないが精査する。	個人面接を実施する。 面接については点数化し、50点満点とする。	小論文を実施し、満点を50点とする。 あるテーマについて400字以内で自分の考えを述べる小論文とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
5 2	福島県立平工業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

- ・ 福島 の復興・創生を担う高い使命感と倫理観を持ち、地域産業発展の担い手として、社会貢献できる専門分野の知識を得るために、主体的に協働して継続的に学ぼうとする生徒。
- ・ 地域産業への貢献や「ものづくり」に強い興味・関心を持ち、将来、工業系に就職や進学を目指す生徒。
- ・ 工業に関する知識・技術の習得や探究的な学び、国家試験や検定試験合格に意欲的に取り組む生徒。
- ・ 自己実現を目指し、様々な課題に果敢に取り組み本校のリーダーとして活躍する強い意志がある生徒。
- ・ 心身ともに健康で部活動や社会貢献活動、ボランティア活動に意欲的に取り組み、生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重することができる生徒。
- ・ 進路希望実現に向けて、主体的・対話的な学びにより勤労観や職業観を身につける生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
工業科 (各科共通)		○ 本校のアドミッション・ポリシーに当てはまり、かつ、工業高校での学習に取り組む能力と意欲を備えている生徒。 ○ 学習の成績が優秀で、本校の募集要項で示す部活動に関連する各種大会において顕著な実績または高い能力を有し、入学後も意欲的に 3 年間部活動を継続し、本校におけるリーダーとして活躍する強い意志がある生徒。
工業科 機械工学科	2 0 % 程度	○ 機械設計・機械材料・CAD などの基礎について学ぶ意欲を持ち、さらには工作機械の操作や先進技術について興味・関心があり、将来は機械工学関連の就職や大学進学を目指す生徒。 ○ 理数教科を得意として、ものづくりに興味・関心があり、自発的かつ継続的に機械に関する幅広い知識や技術を学ぼうとする強い意志がある生徒。
工業科 電気工学科	2 0 % 程度	○ 電気理論・電気機器・発電電・送配電・自動制御に関する基本的な知識と技術について学ぶ意欲を持ち、さらには通信、電子、情報に関する知識と技術に興味・関心があり、将来は電気工学関連の就職や大学進学を目指す生徒。 ○ 理数教科を得意として、電気エネルギーや再生可能エネルギーに興味・関心があり、電気全般の幅広い分野を学ぼうとする強い意志がある生徒。

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
工業科 機械工学科	(8 0)	5 教科とする。 250 点満点とする。 (各科共通)	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容について精査する。 (各科共通)	集団面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、自らの考えを適切に伝える表現力を評価する。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。 (各科共通)	同等とする。 (各科共通)	
工業科 電気工学科	(4 0)					
工業科 制御工学科	(4 0)					
工業科 土木環境工学科	(4 0)					
工業科 情報工学科	(4 0)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
工業科 機械工学科 電気工学科 制御工学科 土木環境工学科 情報工学科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容について精査する。 (各科共通)	個人面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、自らの考えを適切に伝える表現力を評価する。 ただし、面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容(数学、理科、外国語（英語）)を含む。 面接については、段階評価するが、中学校における学習活動の成果を問う内容については点数化し、30 点満点とする。 (各科共通)	作文を実施する。 あるテーマについて、600 字程度で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、段階評価する。 (各科共通)	

令和８年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
	福島県立いわき商業情報高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

いわき商業情報高等学校では、次のような生徒を求めています。

- 商業・情報分野に興味・関心があり、専門的な知識と技能を身に付け、地域社会の発展に貢献したいと考えている生徒。
- 資格取得や特別活動等の活動に積極的に取り組み、自らを高めようとする生徒。
- 学習に熱心に取り組み、商業・情報関連への就職や上級学校への進学を目指し、意欲的に学校生活を送ることができる生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
		< 各科共通 > 本校は、商業・情報教育の拠点校として、各科特色のある教育活動を行い、高い専門性と情報活用能力に加え、勤労を尊ぶ精神を身に付けた、地域の未来を担うことのできる人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。 A 型（学 業）：各科の特色について理解し、学習や特別活動に積極的に取り組む強い意志がある者。 B 型（部活動）：各科の特色について理解し、運動部活動等で顕著な実績または高い能力を有し、入学後もその部活動を継続しながら学習との両立を目指す者。ただし、本校の指定する部活動に限る。
商業科 流通ビジネス科	3 0 % 程度	①企業の仕組みや流通・販売活動に興味・関心があり、将来は経済・経営系の上級学校への進学や、販売活動や店舗経営あるいは企業の営業などの仕事を目指す者。 ②リテールマーケティング検定や簿記検定などの資格取得に積極的に挑戦する者。
商業科 情報ビジネス科	3 0 % 程度	①パソコンやプログラミング、デジタル機器に興味・関心があり、将来は情報系の上級学校への進学や、デジタルビジネスやクリエイターなどの仕事を目指す者。 ② I T パスポート試験や情報処理検定などの資格取得に積極的に挑戦する者。
商業科 会計ビジネス科	3 0 % 程度	①企業経営や経理活動に興味・関心があり、将来は経営・会計系の上級学校への進学や、経理や事務、金融関係の仕事を目指す者。 ②日商簿記検定や全商検定三冠などの資格取得に積極的に挑戦する者。
情報科 I T 科	3 0 % 程度	①情報システム分野や情報デザイン分野に興味・関心があり、情報系分野への進学や就職を希望する者。 ②四年制大学情報系学部受験や、情報処理技術者試験、グラフィック・コンテンツ制作系の資格取得に積極的に挑戦する者。

選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	本校の当該学科への志願の動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を2倍とし、195 点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は、55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や志望動機、活動実績等についてみる。 面接については、段階評価する。	A 型については作文を実施する。 あるテーマについて、600 字程度で自分の感想や思いを述べる作文とする。作文については、点数化し、30 点満点とする。 B 型については実技を実施する。 基本的な技術・技能をみる。実技については、点数化し、30 点満点とする。	全体の満点は、530 点とする。	
< 各科共通 >	< 各科共通 >	< 各科共通 >	< 各科共通 >	< 各科共通 >	< 各科共通 >	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
商業科 流通ビジネス科	(8 0)	5教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点とし、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	実施しない。	同等とする。	
商業科 情報ビジネス科	(4 0)					
商業科 会計ビジネス科	(4 0)					
情報科 I T 科	(4 0)					
		< 各科共通 >	< 各科共通 >	< 各科共通 >	< 各科共通 >	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
商業科 流通ビジネス科 情報ビジネス科 会計ビジネス科 情報科 I T 科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点とし、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、600 字程度で自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文については、段階評価する。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
5 4	福島県立いわき総合高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

いわき総合高校では、次のような生徒を求めています。

- ① 本校の特色や校風について理解した上で、本校で学びたいという意欲を持つ生徒。
- ② 他者と力を合わせながら、自己実現のために必要な力の向上を目指す生徒。
- ③ 新しいことにチャレンジしながら、仲間と切磋琢磨し合い、高校生活の充実を目指す生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
総合学科	2 0 % 程度	本校は、総合学科として普通教育・専門教育に関する幅広い選択科目を設置して、個性を生かした主体的な学習の展開に取り組むため、次のような生徒を求める。 総合学科の系列科目の学習に積極的に取り組み、充実した高校生活を通して進路目標の達成を目指す者。特に、 ○芸術領域においては、優れた実績若しくは資質を有し、以下の①、②の双方、若しくはいずれか一方を満たす者。 ○スポーツ領域においては、優れた実績若しくは資質を有し、以下の①、②の双方、若しくは②を満たす者。 ① 受験した専門分野について、入学後もその分野のコースを選択し、積極的に学ぶ者。 ② 入学後も受験した専門分野の種目（種別）の部活動に3年間継続して取り組む者。 ※ ただし、専門分野については募集要項で示すものとする。				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 学力検査の満点を合計 250点とする。	本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を2倍し、195点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点とし、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 面接は段階評価する。	実技を実施する。 実技については、各種技能や能力をみる。 実技については、500点満点とする。	全体の満点は、1000点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
総合学科	240	5教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」は 55 点満点とし、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
総合学科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点とし、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接は段階評価する。	小論文を実施する。 資料を読み、設問に答えるとともに、自分の考えを 400 字程度で述べる。中学校における学習活動の成果や論理的に判断する力などを総合的に問う。 小論文については、点数化し、100 点満点とする。	

【外国人生徒等に係る特別枠選抜】

大学科 小学科	募 集 定員枠	選 抜 資 料				備 考
		調 査 書	作 文	面 接	基礎学力検査	
総合学科	若干名	「各教科の学習の記録」は段階評価とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが、内容を精査する。 本県所定の調査書の記載が困難な場合は、外国における最終学校の成績証明書、又はこれに代わるもので代替することができる。	日本語による作文を実施する。 あるテーマについて、400字以上 500 字以内で自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文は、段階評価する。	日本語による個人面接を実施する。 面接は、段階評価する。	基礎学力検査（数学、英語）を実施する。 基礎学力検査の満点を 100 点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
5 5	福島県いわき光洋高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

いわき光洋高校では、次のような生徒を求めています。

- ① 高校生活で求められる基本的生活習慣及び学力が身に付いており、学習活動や部活動に全力で取り組むとともに、将来の目標に向かい目的意識を持ってチャレンジし続けることができる生徒
- ② 地域社会や国際社会に関心を持ち、自己の能力を伸長させるとともに、他者との対話や協働を通して様々な課題を解決しようとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
文理科	20%程度	本学科では、生徒一人一人の個性の伸長と才能の開花を図るための教育を行っており、次の条件全てを満たす生徒を求めている。 ① 進路目標の達成のため学習に意欲的に取り組み、四年制大学への進学を希望する者 ② 心身ともに健康で、人物が優れている者 ③ 学業成績が良好で、本校入学後、志願した部活動を 3 年間継続し、積極的に取り組む意志のある者。ただし、部活動については募集要項に示した部活動とする。				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。 250 点満点とする。	本校の文理科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は音楽、美術、保健体育、技術・家庭の評定を二倍し、195 点満点とし、「特別活動等の記録」は 55 点満点として合計 250 点満点とする。 「長所・特技等の記録」及び部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しない。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力を評価する。 面接については、段階評価とする。	実技を実施する。 実技については、各種技能や基本的な身体能力を評価する。 実技については点数化し、500 点満点とする。	全 体 の 満 点 は、1000 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
文理科	(200)	5教科とする。 250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」及び部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しない。	実施しない。	学力検査の成績を2倍する。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
文理科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」は 25 点満点として合計 160 点とする。 「長所・特技等の記録」及び部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しない。	個人面接を実施する。 面接は、中学校における、学習活動の成果を問う内容（国語、数学、英語）を含み点数化し、210 点満点とする。	小論文を実施する。小論文については点数化し、100 点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
56	福島県立いわき湯本高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

いわき湯本高校では、次のような生徒を求めています。

- ①学業と部活動等を両立させ、地域に貢献する活動に積極的に取り組み、意欲的に学校生活を送ることができる生徒
- ②学業との両立を目指し、部活動や地域のスポーツクラブ等において、顕著な実績を有する者、または高い資質・能力を有する生徒

【前期選抜】特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
普通科	20% 程度	本校は、自立、友愛、創造という校訓のもと、一人ひとりの生徒の進路希望実現に向けた学習指導や充実した部活動指導を目指しており、アカデミックコースにスポーツ系、芸術系を設置するなど、「大学進学から就職まで生徒の幅広い進路希望に応える」学校、「学習に力を入れたい、部活動をがんばりたい、そんな自分の得意が伸ばせる」学校として、次の①～③の条件をすべて満たす生徒を求めている。 ①対象となるスポーツ、芸術分野の部活動や地域のスポーツクラブ等において、顕著な実績を有する者、または高い資質・能力を有する者 対象部活動：野球 サッカー 剣道 バドミントン 陸上競技 バレーボール 硬式テニス 吹奏楽 ②部活動に意欲的に取り組むとともに、リーダーシップを発揮できる者 ③学業と部活動を両立させ、模範的な存在として学校生活を送ることができる者				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 学力検査の満点を 250点とする。	本校への志願動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は135点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが、内容を精査する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、15点満点とする。	実技を課す。 種目ごとに実技検査を実施する。 特色検査については、400点満点とする。	全体の満点は、800点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(240)	5教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが、内容を精査する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習の成果を問う内容（国語・数学・英語）を含む。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、400字以上500字以内で自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文については、段階評価する。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
5 7	福島県立小名浜海星高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

- 小名浜海星高校では、次のような生徒を求めています。
- ① 学校生活（学習や部活動等）において明確な目標を持ち、その達成に向けて積極的かつ粘り強く取り組む生徒。
 - ② 他者と協働しながら地域等の課題解決に取り組む生徒。
 - ③ 進学に向けた学習や資格取得に積極的に挑戦する生徒。
 - ④ 商業や水産に興味・関心があり、専門的な知識・技術を習得して、社会に貢献しようとする生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
(各科共通)		本校では、学校生活において目標を持ち、学習や部活動に積極的に取り組むとともに、リーダーシップを発揮し、様々な課題の解決に挑戦する意欲を持ち、将来、地域社会に加え国際社会でも貢献しようとする人材を求めている。 ・ A 型：各科の特色について深く理解し、各科の望む生徒像の体得に強い意欲があり、他の模範となる生徒。 ・ B 型：各科の特色について深く理解し、本校の募集要項で定める部活動において、中学校時代の活動実績、または高い技術を持っている生徒。 また、入学後も志願した部活動に継続して取り組み、本校の部活動の活性化に寄与することが期待できる生徒。
普通科	40% 程度	① 大学や短大へ進学する目的を持ち、日々の学習生活に熱心に取り組む生徒。 ② 英語検定や漢字検定などの資格・検定試験に、積極的に挑戦する生徒。 ③ 普通科の学びで身に付けた力で、地域課題を探究し、地域発展に寄与しようとする生徒。
商業科	40% 程度	① ビジネスに興味や関心があり、常に向上心を持って日々の学習生活に取り組み、社会に通用する職業人を目指す生徒。 ② 本学科で推奨する資格取得に積極的に取り組む生徒。 ③ 商業の専門的知識や技能を身に付け、地域に貢献できる生徒。
水産科 海 洋 科	40% 程度	① 航海士の資格を取得し、大型船舶の船長や航海士を目指す生徒。 ② 地域の漁業や海洋レジャー産業の発展に積極的に取り組む生徒。 ③ 海洋環境に興味を持ち、関連する知識や技術を意欲的に学ぼうとする生徒。
水産科 情報通信科	40% 程度	① 無線従事者の資格を取得し、無線通信士や無線技術士を目指す生徒。 ② 本学科で推奨する資格取得に積極的に取り組む生徒。 ③ モバイル通信技術や通信設備に興味があり、関連する知識や技術を意欲的に学ぼうとする生徒。
水産科 食品システム科	40% 程度	① 食品加工や調理など食に関する知識・技術を身に付ける努力を惜しまない生徒。 ② 本学科で推奨する資格取得に積極的に取り組む生徒。 ③ 食品の研究開発や地域での活動に興味を持ち、意欲的に取り組む生徒。
水産科 海洋工学科	40% 程度	① 機関士の資格を取得し、大型船舶の機関長や機関士を目指す生徒。 ② 二級ボイラ、危険物取扱者、溶接関係の資格取得に積極的に取り組む生徒。 ③ 機械や電気などに関連する知識や技術を意欲的に学ぼうとする生徒。

選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
(各科共通) 5教科とする。 A型、B型の満点を 250点とする。	(各科共通) 本校の当該学科への志望 動機及び将来への抱負、高 校生活で特に学びたいこと 等について本人が記入す る。	(各科共通) 「各教科の学習の記 録」は135点満点と し、「特別活動等の記録」 及び「長所・特技等の記 録」は55点満点とし て、合計190点満点と する。 部活動や地域クラブ 活動等の実績や取組内 容などは総合的に評価 し、点数化する。	(各科共通) A型、B型とも個人面 接を実施する。 志願者が各科で学ぶ 意欲や自らの考えをま とめ適切に伝える表現 力をみる。 面接については点数 化し、100点満点とす る。	(各科共通) A型：作文を実施す る。あるテーマについ て、600字程度で自 分の考えを述べる作文 とする。作文について は点数化し、260点 満点とする。 B型：実技を実施す る。各種の技術・技能 をみる。点数化し、2 60点満点とする。	(各科共通) A型、B型ともに全 体の満点は800点と する。	令和2年 3月末日ま でに中学校 を卒業した 者について は調査書の 提出を免除 する。

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(4 0)	(各科共通) 5教科とする。 学力検査の満点は250点とする。	(各科共通) 「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	(各科共通) 個人面接を実施する。 志願者の目的意識を確認し、学習意欲をみる。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	(各科共通) 同等とする。	令和2年3月末日までに中学校を卒業した者については調査書の提出を免除する。
商業科	(4 0)					
水産科 海 洋 科	(2 0)					
水産科 情報通信科	(2 0)					
水産科 食品システム科	(4 0)					
水産科 海洋工学科	(4 0)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小 論 文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、600字程度で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、段階評価する。	令和2年3月末日までに中学校を卒業した者については調査書の提出を免除する。
商業科				
水産科 海洋科 情報通信科 食品システム科 海洋工学科				

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
5 8	福島県立磐城農業高等学校	全日制課程

アドミッション・ポリシー

磐城農業高等学校では、次のような生徒を求めています。

- ①農業に興味・関心があり、実習等への積極的な参加を通して、就農または農業指導者あるいは関連産業への就職や進学を目指し、意欲的に学校生活に取り組むことができる生徒
- ②各教科・科目の授業を真剣に受け、自己の学力を伸ばし積極的に各種資格取得を目指すことができる生徒
- ③部活動や生徒会活動、農業クラブ活動など自分の個性を伸ばす諸活動に積極的に取り組むことを通して、学校全体の活性化に貢献することができる生徒
- ④基本的生活習慣が身に付いており、周囲と協調して学校生活を送ることができる生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
農業科		本校の教育目標は、「自然を愛し、教養豊かで心身ともに健全な社会人の育成」であり、基本的生活習慣が身に付いており、周囲と協調して学校生活を送ることができる次のような生徒を求めている。(各科共通) ・A 型（学習型）：中学校において、学習に関連する検定試験 3 級以上を取得している、もしくは同等以上の能力を有する生徒で、各科の特色について深く理解し、各科の望む生徒像の体現に強い意欲があり、他の模範となる生徒。 ・B 型（部活動）：本校が指定する部活動（野球、ソフトボール、バレーボール、バスケットボール、柔道、吹奏楽）において中学校の部活動や地域クラブ活動等で顕著な実績を有し、入学後も継続して取り組み、本校の活性化に寄与することが期待される生徒。
食品流通科	2 5 % 程度	本学科では、食品流通の基礎的な知識を元に、食品製造・畜産の分野に関する実践的・探究的な学習を通して、食品製造・畜産・流通に関する分野に貢献できる人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。 ①学科を志望する動機が明確で、食品産業分野（製造・畜産・流通）に興味・関心を持ち、知識・技術の習得に積極的に取り組む生徒。 ②学科の専門性を活かして、農業や食品産業に関する分野への就職及び上級学校への進路意識が強い生徒。

園芸科	25% 程度	本学科では、草花・野菜・果樹・作物・植物バイオテクノロジーを中心とした、園芸及び関連分野に関する実践的・探究的な学習を通して、幅広い知識・技術を身に付け、社会に貢献できる人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。 ①農業（特に植物）に興味・関心を持ち、知識・技術の習得に積極的で、野外実習や実験・研究等に意欲的に取り組む生徒。 ②学科の専門性を活かして、農業分野への就職及び上級学校への進路意識が強い生徒。
緑地土木科	25% 程度	本学科では、環境に配慮した道路や橋などの社会基盤及び快適な生活を送るための緑地や公園の設計・施工に関する実践的・探究的な学習を通して、測量士や土木・造園の技術者として社会に貢献できる人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。 ①学科を志望する動機が明確で、土木産業及び造園産業に対して知識・技術の習得を目指し、地域開発などに従事するエンジニアとして社会に貢献することを希望する生徒。 ②学科の専門性を活かして、土木や造園産業に関する分野への就職及び上級学校への進路意識が強い生徒。
生活科学科	25% 程度	本学科では、農業・被服・食物・保育・福祉に関する実践的・探究的な学習を通して、栄養士・調理師・保育士・看護師・介護福祉士等として地域社会に貢献できる人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。 ①学科を志望する動機が明確で、生活産業分野（被服・食物・保育・福祉）に対して積極的な姿勢があり、知識・技術の習得や資格取得に意欲的である生徒。 ②学科の専門性を活かして、農業や生活産業への進路意識が強い生徒。 ③家庭クラブ活動等に意欲的に参加できる生徒。

学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 学力検査の満点をA型、B型ともに250点とする。	本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと、中学校時代に打ち込んできたことなどについて本人が記入する。 B型（部活動）で出願する場合は、中学校時代の部活動や地域クラブ活動等の活動状況及び入学後の抱負についても記入する。	「各教科の学習の記録」は135点を満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は85点を満点として、合計220点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校で学ぶ意欲や受験生が自らの考えをまとめ適切な表現で伝えるコミュニケーション能力をみる。 また、部活動の取組や資格取得の取組等をみる。 面接については、点数化し、30点を満点とする。	実施しない。	全体の満点をA型、B型ともに500点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
農業科 食品流通科 園芸科 緑地土木科 生活科学科	(40) (40) (40) (40)	5教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点を満点とする。 また、部活動や地域クラブ活動等を含む「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点を満点として、合計250点満点とする。	個人面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、表現力、コミュニケーション能力についてみる。 面接については段階評価とする。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
農業科 食品流通科 園芸科 緑地土木科 生活科学科	「各教科の学習の記録」は135点を満点とする。 また、部活動や地域クラブ活動等を含む「特別活動等の記録」および「長所・特技等の記録」は55点を満点として、合計190点満点とする。	個人面接を実施する。 志願者の目的意識と本校で学ぶ意欲を確認するとともに、表現力、コミュニケーション能力についてみる。 面接については段階評価とする。	作文を実施する。 テーマについて、600字程度で自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文については段階評価とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
5 9	福島県立勿来高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

- 勿来高校では、次のような生徒を求めています。
- 1 学びの土台となる基本的な生活習慣や社会規範が身についた生徒
 - 2 学習や特別活動等に積極的に取り組む意欲のある生徒
 - 3 勿来高校の特色をよく理解した生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
普通科	10% 程度	本校は、キャリア指導推進校として、生徒一人一人に寄り添った学習指導や福祉への関心を高める取組に加え、インクルーシブ教育の先端的な取組を通して、地域社会に貢献できる人材の育成を目指しています。そこで本校では、次の①～③のいずれかに該当する、校則などを守り、けじめのある生活ができる生徒を求めています。 ① 学ぼうとする姿勢を有し、学習意欲が高く、進路希望が明確である生徒。 ② 生徒会活動等の特別活動で他者と協働し目標を実現させたり、ボランティア活動等の地域貢献活動に積極的に挑戦し主体的に社会の課題に関わったりしながら、進路希望の実現に向かって意欲的に努力できる生徒。 ③ 将来、福祉系分野に進むことを考えており、本校の「福祉コース」（2 年次以降の科目選択制）で主体的に学ぼうとする意志を持つ生徒。				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。 250 点満点とする。	本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で取り組みたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は、135 点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などを含めて総合的に評価して点数化し、55 点満点とする。 合計 190 点満点とする。	個人面接を実施する。 面接については、点数化し、30 点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて、600 字程度で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、点数化し、30 点満点とする。	全体の満点は 500 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(40)	5教科とする。 250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などを含めて総合的に評価して点数化し、55 点満点とする。 合計 250 点満点とする。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価とする。 <u>※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。</u>	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などを含めて総合的に評価して点数化し、55 点満点とする。 合計 190 点満点とする。	個人面接を実施する。 面接については、点数化し 30 点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて、600 字程度で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、点数化し、30 点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
6 0	福島県立勿来工業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

本校では、次のような生徒を求めています。

- ① 工業（機械・電気・建築・工業化学）の分野に興味・関心があり、専門的な知識・技術の習得や資格取得に励み、進路実現に意欲的に取り組む生徒
- ② 自発的に課題に挑戦し、目標達成に向けて懸命に努力する生徒
- ③ 部活動や地域のクラブ活動等に意欲的に取り組んできた経験があり、入学後も学業と部活動を両立できる生徒

【前期選抜】
特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
工業科 機械科 電気科 建築科 工業化学科	各科 1 0 % 程度	本校では、自立・努力・責任の校訓のもと、地域から愛され地域産業を支える創造性豊かな人材の育成を目指しており、次の①～③のすべてを満たす生徒を求めている。 ① 工業（機械・電気・建築・工業化学）の分野に興味・関心があり、専門的な知識・技術の習得や資格取得等に意欲的に取り組む生徒 ② 自発的に課題に挑戦し、目標達成に向けて懸命に努力する生徒 ③ 部活動や地域のクラブ活動等において、県レベル以上の大会への出場経験がある等、他者より秀でた才能や能力を有し、入学後は本校が設置している部活動に3年間継続して意欲的に取り組み、学業と部活動を両立できる生徒 （各科共通）				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 満点を250点とする。 						

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
工業科 機械科 電気科 建築科 工業化学科	(35) (35) (35) (35)	5教科とする。 満点を250点とする。 (各科共通)	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は総合的に評価し、点数化する。 (各科共通)	集団面接を実施する。 面接については段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。 (各科共通)	同等とする。 (各科共通)	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
工業科 機械科 電気科 建築科 工業化学科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は総合的に評価し、点数化する。 (各科共通)	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、数学、英語）を含む。 面接については、段階評価する。 (各科共通)	作文を実施する。 あるテーマについて400字以内に自分の体験・希望・考え等をまとめる。 作文については段階評価する。 (各科共通)	